

案件 No. BZ23-024

技術商談会日程：随時開催（オンライン）

【タイトル（30字以内）】 高強度プラスチック成型技術を活用した新製品共同開発パートナー募集	
依頼企業の概要	・企業名：大日製罐株式会社 ・URL： https://www.dainichi-can.co.jp ・事業内容：18L 缶の製造販売・PP バンド、PET バンドの製造販売
提案者に求める協業形態（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究・開発 <input type="checkbox"/> 技術ライセンス <input checked="" type="checkbox"/> 試作対応 <input checked="" type="checkbox"/> 受託開発 <input type="checkbox"/> 受託加工 <input type="checkbox"/> 部材供給 <input checked="" type="checkbox"/> 技術シーズの事業化 <input type="checkbox"/> その他（ ）
産業分野（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 医療・ヘルスケア <input checked="" type="checkbox"/> 環境・エネルギー <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> モビリティ <input type="checkbox"/> 機械・精密 <input type="checkbox"/> 測定・計測 <input type="checkbox"/> 電気・電子 <input checked="" type="checkbox"/> 化学・素材 <input type="checkbox"/> 食料品・飲料 <input type="checkbox"/> 情報通信 <input type="checkbox"/> IoT <input type="checkbox"/> AI <input type="checkbox"/> その他（ ）
技術ニーズ概要（200字程度で記載してください）	弊社はプラスチックの押出成形により、荷造り用 PP バンド・PET バンドを製造販売しております。押出機によりプラスチックを押し出し、弊社独自の技術である延伸工程を経て、強度の高い荷造り用バンドを造っています。この延伸工程で 15倍以上の強度 を実現しております。また、単一原料から 最高で6種配合まで対応 できます。延伸された長物の製品は、様々な内径のコアに整列に巻く事ができます。 上記の技術シーズを活用して、荷造りバンド以外の用途の新製品を共同開発するパートナー企業様を募集します。
< 案件内容 >	
1) 技術ニーズ詳細とその背景等	
<ul style="list-style-type: none">● 弊社は荷造り用バンドの生産ラインを 18 ライン保有しており、全て押出延伸と整列巻取りを利用したラインとなっております。● 近年、荷造り用バンドの使用量低下により生産量が減ってきており、使用していないラインが増えてきております。私が所属しているプラスチック開発部では、この使用していないラインで荷造り用バンド以外の用途への製品開発を進めてきたのですが、なかなか良いニーズが見つからないのが現状です。● そこで、BIZ SAITAMA にて当社技術シーズを活用した新製品を共同開発するパートナー企業を募集します。● 当社技術シーズと貴社技術を組み合わせたパッケージ製品の共同開発、当社技術シーズの用途アイデア（新たなユースケース）や販売チャネルのご提案など、幅広いご提案を歓迎します	
2) 当社技術シーズの詳細	
最大 6 種の原料からなるプラスチックを当社独自の延伸工程により、高強度・長尺のバンド状に加工し、様々な内径のコアに整列巻取りすることができます。	
<ul style="list-style-type: none">● 配合例：PP①、PP②、PP③、添加剤①、添加剤②、顔料 ※単一原料から最大 6 種類まで配合可能	

- 強度：PPバンドの場合、400N/mm² (MPa)
※通常のPPの15倍以上の強度
- 長さ：1,000m～10,000m
- 幅：5mm～20mm
- 色：主に、透明白、白、黄、青、赤、緑、紫、灰、黒（他の色も検討可能）
- 一日の最大生産能力：650,000m（1ラインでの能力）

3) 当社技術シーズの現状の活用方法：荷造り用バンド

- 現状の販売先業界：物流業界
- 主な梱包製品一例：主に段ボール箱梱包に使用されています
- 一般消費者向けの販売有無：無（現在は卸売業者への販売形態となっています）

4) 当社技術シーズを活用して現在検討している新製品・新用途

- 鉄の製品の、錆問題を無くし軽量化を図りたいという分野には、プラスチックへ代替の検討をお勧めします。

5) 期待する技術提案の方向性

- 早期立ち上げでき、現有設備の有効活用ができる提案を歓迎します
- 上記技術シーズと貴社技術を組み合わせた新製品共同開発から、当社技術シーズの新用途アイデア（そのアイデア実現における貴社の役割含む）、新たな顧客層へ向けた販売チャンネルのご提案など、幅広いご提案を歓迎します

6) 対象外とする技術提案の方向性

- とくにありません。アイデアベースでも構いませんので、まずはご提案お願いします。

7) 留意点

PP、PE、PETなどを扱っていますが、その他の原料でもできる範囲で検討していきます。

<参考イメージ>

PPバンド



PETバンド



PET線



▼お問い合わせ先

公益財団法人さいたま市産業創造財団

BIZ SAITAMA 2023 事務局

<https://onl.sc/tFXtR8j>